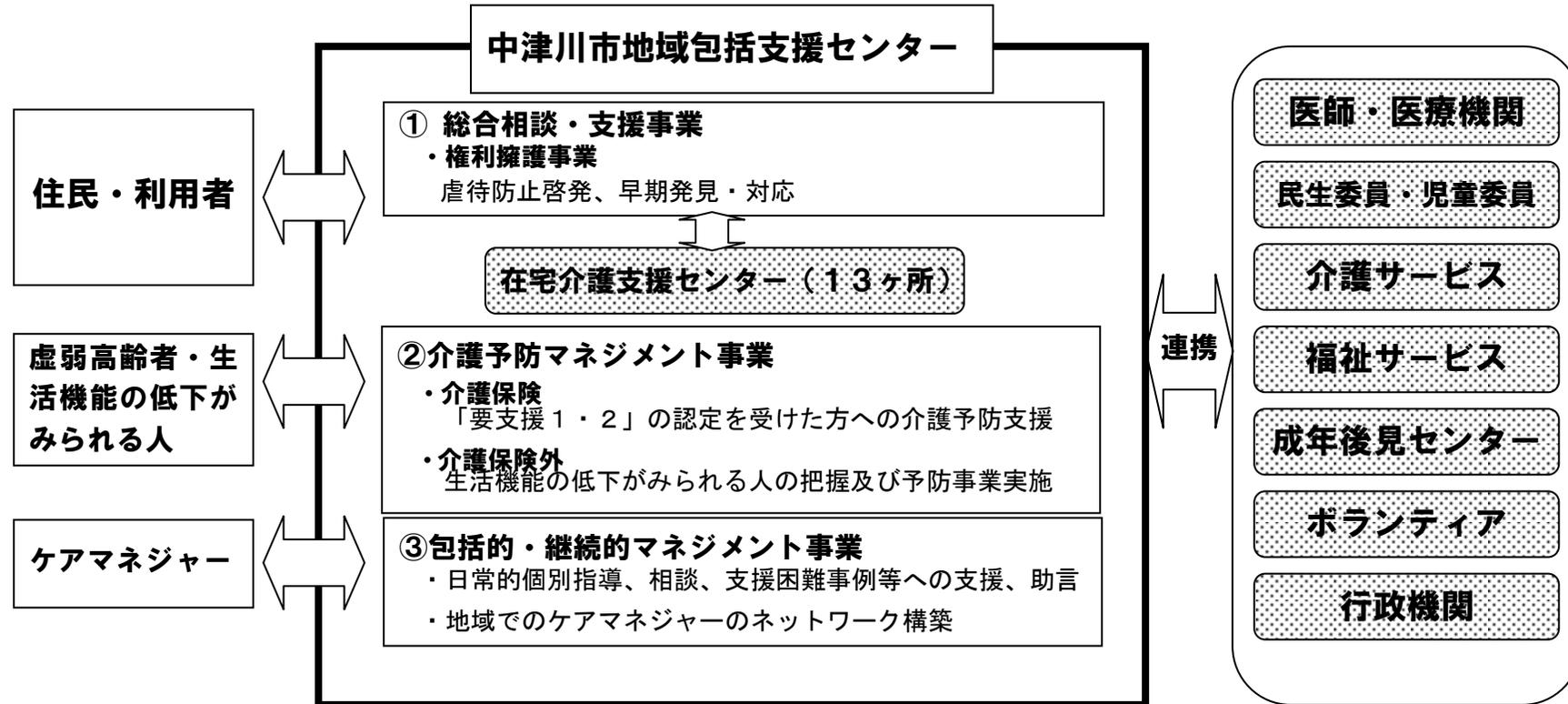
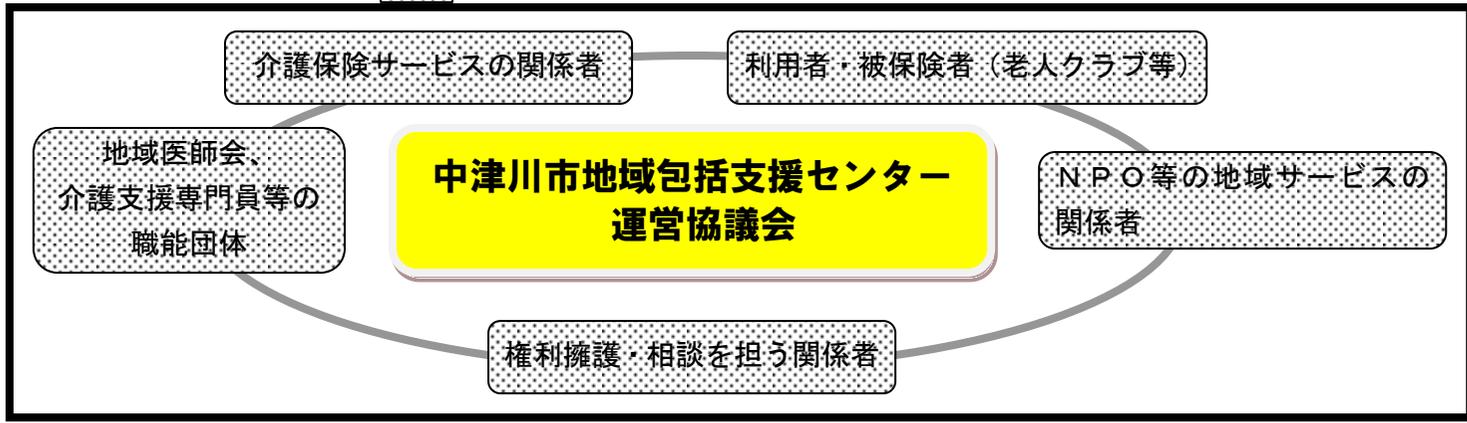


# 「中津川市地域包括支援センター」の機能



センターが公正な運営をしていくための運営支援、評価をおこなう。



memo

A series of horizontal dashed lines for writing.

## 1. 平成23年度地域包括支援センターの事業実績について

## ◆中津川市の高齢者の状況

平成24年4月1日現在(単位:人)

地区	人口		65歳以上人口		75歳以上人口		高齢化率(65歳以上)		高齢者世帯		独居		
	H23	H24	H23	H24	H23	H24	H23	H24	H23	H24	H23	H24	
中津	東	8,679	8,704	2,222	2,259	1,209	1,239	25.6%	25.0%	386	380	410	441
	西	11,646	11,537	2,832	2,881	1,515	1,583	24.4%	25.0%	516	529	434	454
	南	7,936	7,878	2,255	2,219	1,242	1,259	28.3%	28.2%	359	344	410	427
中津計	28,261	28,119	7,316	7,359	3,966	4,081	25.9%	26.2%	1,261	1,253	1,254	1,322	
苗木	6,408	6,420	1,673	1,722	914	926	26.1%	26.8%	230	242	273	278	
坂本	12,992	12,973	2,872	2,956	1,346	1,384	22.1%	22.8%	434	457	328	353	
落合	4,060	4,061	1,103	1,105	569	577	27.2%	27.2%	191	192	140	148	
阿木	2,580	2,533	883	874	527	530	34.2%	34.5%	99	102	142	139	
神坂	857	843	330	324	225	222	38.5%	38.4%	86	89	126	126	
山口	1,910	1,885	598	595	355	367	31.3%	31.6%	40	40	48	47	
坂下	5,113	5,027	1,630	1,629	961	957	31.9%	32.4%	249	255	240	238	
川上	915	909	267	260	172	174	29.2%	28.6%	42	38	36	40	
加子母	3,262	3,207	1,067	1,038	672	669	32.7%	32.4%	122	123	113	109	
付知	6,374	6,306	1,900	1,878	1,120	1,124	29.8%	29.8%	207	204	278	284	
福岡	7,226	7,150	1,884	1,878	1,079	1,082	26.1%	26.3%	200	204	271	281	
蛭川	3,609	3,591	1,065	1,068	582	594	29.5%	29.7%	97	105	113	108	
合計	83,567	83,024	22,588	22,686	12,488	12,687	27.0%	27.3%	3,258	3,304	3,362	3,473	

※住民基本台帳による数値

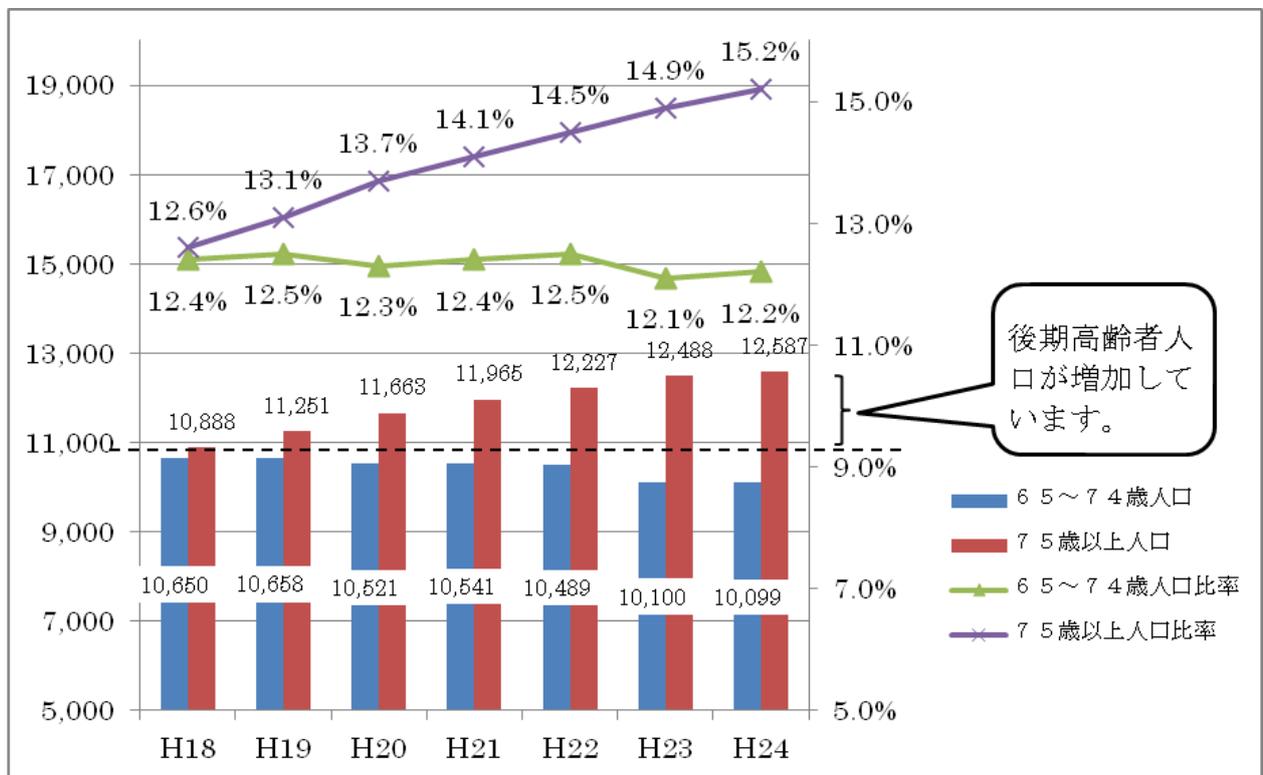
## ◆要介護(要支援)認定者数の推移

区分	要支援1	要支援2	計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	合計	認定率
H20.3	190	554	744	491	708	549	533	550	2,831	3,575	15.7%
H21.3	196	576	772	511	746	526	502	530	2,815	3,587	15.5%
H22.3	239	482	721	577	731	567	496	514	2,885	3,606	15.9%
H23.3	281	422	715	675	754	524	526	549	3,106	3,731	16.5%
H24.4	327	417	744	730	717	545	487	568	3,047	3,791	16.7%

※第1号被保険者(65歳以上)認定者数

### ◆高齢者人口の推移

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
65～74歳人口	10,650	10,658	10,521	10,541	10,489	10,100	10,099
75歳以上人口	10,888	11,251	11,663	11,965	12,227	12,488	12,587
65～74歳人口比率	12.4%	12.5%	12.3%	12.4%	12.5%	12.1%	12.2%
75歳以上人口比率	12.6%	13.1%	13.7%	14.1%	14.5%	14.9%	15.2%
総人口	86,153	85,605	85,197	84,711	84,056	83,567	83,024
高齢者人口	21,538	21,909	22,184	22,506	22,716	22,588	22,686
高齢化率	25.0%	25.6%	26.0%	26.6%	27.0%	27.0%	27.3%



## ◆地域包括支援センターの体制

### (1) 地域包括支援センター

介護保険法に規定される地域支援事業(介護予防事業・包括的支援事業等)を実施する機関、市直営にて1ヶ所中津川市健康福祉会館内に設置

### (2) 地域包括支援センター運営協議会

地域包括支援センターの円滑かつ適正な運営を図るため地域包括支援センター運営協議会を開催する。

### (3) 在宅介護支援センター

地域包括支援センターのブランチ(協力機関)として位置づけ、市民に身近なところで総合相談・支援、高齢者の実態把握、介護予防の拠点として活動をおこなう。

### (4) 在宅介護支援センター相談協力員懇話会

支援センターの円滑な活用を促進するため、在宅介護支援センターごとに相談協力員を配置し、情報提供、研修会、懇話会を開催する。

## 在宅介護支援センター一覧

支援センター名	担当地区	運営主体
東	中津東	株式会社 ニチイ学館
西	中津西	社会福祉法人 五常会
みなみ	中津南	社会福祉法人 萱垣会
瀬戸の里	苗木(瀬戸区の板橋を含む)	社会福祉法人 五常会
ひだまり苑	坂本	医療法人 みらい
ゆうらく苑	落合・神坂・瀬戸区(板橋区を除く)	社会福祉法人 萱垣会
シクラメン	阿木	社会福祉法人 敬愛会
山口	山口・馬籠	社会福祉法人 椿苑
坂下・川上	坂下・上野・川上	社会福祉法人 中津川市社会福祉協議会
かしも	加子母	
付知	付知町	
福岡	福岡・下野・高山・田瀬	
ひるかわ	蛭川	

## 1-1 包括的支援事業

### (1) 総合相談・支援

高齢者や家族からの相談を受け、必要な支援を行う。

#### ① 地域包括支援センターへの相談件数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実件数	12	9	14	8	21	21	19	18	18	21	17	18	196
延件数	13	9	16	8	24	22	22	23	27	24	20	20	228

平成23年4月～平成24年3月

※H18年度65件 H19年度84件 H20年度127件 H21年度295件 H23年度255件

#### ② 各在宅介護支援センター(ランチ)への相談件数

センター名	実人員	介護 保険 関係	福祉 サー ビス	介 護 関 係	福祉 医療	状態 把握	身 障	認 知	虐待	そ の 他	合計 (延数)
東	235	156	62	72	20	244	2	16	0	95	667
西	490	252	170	89	58	412	9	55	3	103	1151
みなみ	422	91	160	68	11	364	0	4	0	20	718
瀬戸の里	467	125	138	98	136	420	23	56	1	64	1,061
ひだまり苑	412	91	66	71	49	304	9	23	0	60	673
ゆうらく苑	441	80	56	54	4	433	2	10	0	86	725
シクラメン	342	141	50	107	25	342	4	22	2	77	770
山口	83	121	64	84	45	149	1	10	0	0	474
坂下・川上	574	15	17	10	6	612	0	6	0	45	711
かしも	326	41	34	36	30	95	9	21	0	10	376
付知	342	21	10	28	2	233	0	1	1	46	342
福岡	303	42	28	6	10	264	2	12	0	28	392
ひるかわ	215	34	55	20	4	170	0	7	3	95	388
合計	4,652	1,210	910	743	400	4,142	61	243	10	729	8,448

平成23年4月～平成24年3月

#### ③ 在宅介護支援センター相談協力員懇話会開催数

・各支援センター1回実施 合計13回(平成23年度)

## (2) 権利擁護事業

認知症高齢者など判断能力の衰えにより、日常生活が困難になってきた場合への支援として成年後見制度等の普及啓発および高齢者虐待の早期発見・早期対応など支援を行う。

### ① 擁護関係実績（平成23年度）

権利擁護関連相談	67件
虐待関連相談	63件
高齢者虐待防止講演会	1回開催 155名参加
高齢者虐待防止研修会	3回開催 207名参加
高齢者虐待防止関係専門機関介入支援ネットワーク会議	1回
高齢者虐待防止保健・医療・福祉サービス介入ネットワーク会議	1回
成年後見制度巡回相談の開催	12回
成年後見制度市長申立	4件

### ② 東濃成年後見センター

成年後見制度についての相談・支援事業として、NPO東濃成年後見センターへ委託により中津川市・恵那事務所を開設。「にぎわいプラザ6階」で実施している。東濃成年後見センターとの連絡会を毎月1回開催している。

### ◆東濃後見センター中津川・恵那事務所の相談活動報告（平成23年度）

相談件数	158件				
対象者状況	認知症高齢者	若年認知症	知的障害	精神障害	その他(不明含)
	107	5	21	8	17
対象者居住状況	在宅	高齢者施設	知的障害者施設	精神障害者施設	
	58	36	9	1	
	病院(一般)	病院(精神科)	その他(不明含)		
	44	6	4		
相談者住所	中津川	恵那	東濃(西部)	岐阜(東濃外)	県外・その他
	129	8	10	4	7
対象者との関係性	本人	親族	地域包括支援センター	在宅介護支援センター	居宅介護支援事業所等
	6	80	36	3	7
	施設関係者	医療関係者	後見センター等	その他(不明含)	
	3	8	9	6	
相談内容	後見人等受任依頼	申立て手続き支援	制度に関する相談	生活に関する相談	その他
	7	74	49	25	3
受任活動	成年後見	保佐	補助	任意後見	監督人等
34件	20	8	6	0	0

## ◆平成23年度高齢者虐待の状況

### 1、平成20・21・22年度中津川市の虐待の通報件数と虐待件数

	通報件数	虐待件数
平成20年度	6	3
平成21年度	13	5
平成22年度	15	10
平成23年度	31	23

### 2、虐待件数(国・県との比較)

	23年度	22年度	21年度	20年度
国	-	16,764	15,619	14,959
県	-	208	220	184
市	23	10	5	3

### 3、被虐待者の性別

	男性	女性	合計
人数	5	18	23

### 4、被虐待者の年齢

	74歳以下	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
人数	1	6	6	6	3	1	23

### 5、虐待者の内訳(養護者・要介護施設従事者等の別)

	養護者	養介護施設等	合計
国 22年度	16,668	96	16,764
県 22年度	208	0	208
市 21年度	5	1(重複)	5
22年度	10	0	10
23年度	23	0	23

### 6、虐待者の続柄(重複あり)

	夫	妻	息子	娘	嫁	婿	孫	その他	合計
人数	3	0	11	4	3	1	2	2	26

### 7、虐待の種別(重複有)

	身体的	ネグレクト	心理的	性的	経済的	合計
中津川市 H21	2	2	0	0	2	6
H22	6	3	5	0	1	15
H23	16	8	6	0	4	34

### (3) 包括的・継続的マネジメント

高齢者に対し、包括的かつ継続的なサービスが提供されるよう、地域の多様な社会資源を活用したケアマネジメント体制の構築をするため、関係機関との連携体制をつくることや介護支援専門員への支援を行う。

#### ◆平成23年度 会議・研修実施状況

ケアマネジャー会議・研修（ケアマネ部会）	12回
介護予防関係者会議・研修（保健予防部会）	12回
在宅介護支援センター連絡会	12回

### (4) 介護予防ケアマネジメント

高齢者が要支援・要介護状態になることをできるかぎり防ぎ、また、要支援状態になってもそれ以上に悪化しないように介護予防のケアマネジメントを行う。

#### ① 介護認定にて要支援1・2と判定された方に「予防給付のケアプラン」を作成し、介護予防サービスの利用調整・支援を行う

##### ◆予防給付（要支援1、要支援2）ケアプラン作成件数

	委託件数	包括取扱件数	合計
平成23年3月末現在	122	350	472
平成24年3月末現在	147	349	496

委託先居宅介護支援事業所数 市内10事業所  
 （平成24年3月末現在） 市外 2事業所

##### ◆予防給付ケアプラン作成対象者数（実人数）

平成23年度	685人（内新規対象者227名）
--------	------------------

##### ◆予防給付（要支援1、要支援2）認定者数（実人数）

平成24年3月末現在	754人
------------	------

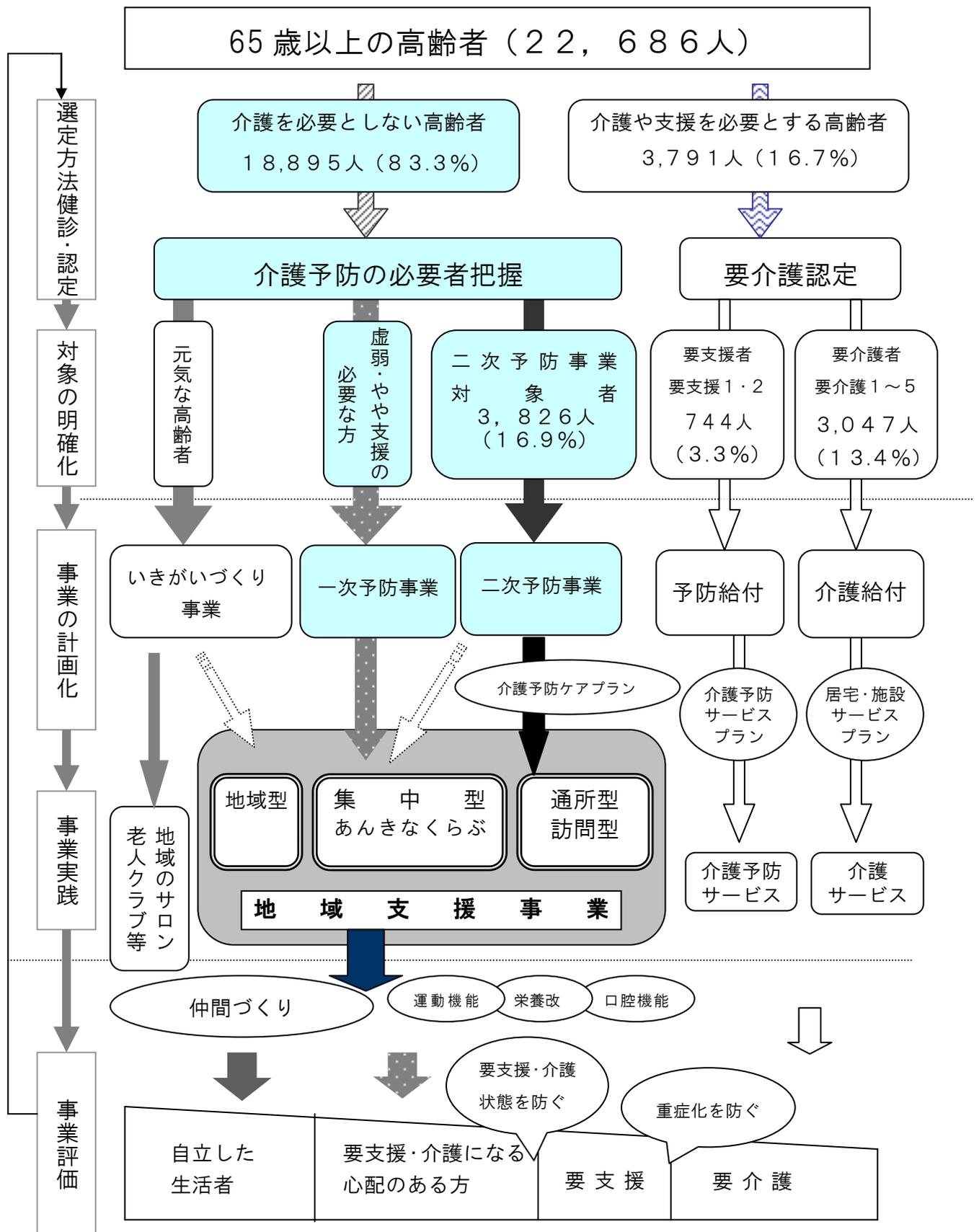
#### ② 二次予防事業 対象把握事業等から把握された虚弱高齢者の方に「介護予防のケアプラン」を作成し、介護予防事業へ参加して頂く

##### ◆二次予防事業対象者ケアプラン作成数（地域包括支援センターで作成）

平成23年度	62人
--------	-----

1-2 介護予防事業

介護予防フロー図



## (1) 二次予防事業

### ① 二次予防事業対象者把握事業

基本チェックリストを含む生活機能調査を実施し要支援・要介護状態になる可能性の高い高齢者（二次予防事業対象者）を把握し介護予防事業を行う。

#### ◆二次予防事業対象者把握数

高齢者人口 (H23.4.1)	基本チェックリスト実施数	二次予防事業対象者数	二次予防事業対象者決定数	通所型介護予防事業参加者数	訪問型介護予防事業参加者数	一次予防事業施策等に対応したもの	本人の意思により不参加だったもの
22,588	13,604	3,826	2,519	50	2	226	—

H24.3末現在

### ③ 通所型・訪問型介護予防事業

二次予防事業対象者に対して、「運動器の機能向上」「栄養改善」「口腔機能の向上」などの介護予防事業を実施する。

教室参加等、通所による（通所型）と、訪問による指導する（訪問型）を実施。

#### ◆通所型介護予防事業・訪問型介護予防事業の内訳

種 別			開催回数	実人員	延べ人員
通所型	運動機能向上教室	健康貯金教室（中津）	24	17	191
		運動機能向上教室 80歳以上（市内）	36	5	56
		すいすいすこやか教室（福岡）	※21	9	102
		いきいきリハビリ教室（阿木）	12	5	56
		筋力アップ教室（坂下）	—	—	—
	小計		148	47	491
	認知予防	脳いきいき教室	※23	14	—
小計		12	25	58	
訪問型	口腔機能	国保 坂下病院	4	2	4
	栄養改善	在宅栄養士会 LLP	—	—	—
	小計		4	2	4
合 計			120	52	668

※は一次予防事業対象者と同時に実施（H24.3末現在）

### ④ 生活機能調査二次訪問件数

在宅介護支援センターによるハイリスク者訪問 170件

運動機能低下者訪問 43件

## (2) 一次予防事業（介護予防普及啓発事業）

一次予防事業はすべての高齢者を対象とし、介護予防に関する知識の普及啓発や地域における自主的な介護予防に資する活動の育成・支援のための事業を行う。

### ◆一次予防事業の内訳

委託先等		事業名	年間開催数	実人員	延べ人員
地域包括支援センター		健康福祉まつり	1	670	670
		脳トレいきいき教室	74	27	564
		脳トレいきいき教室 OB 会	—	26	—
		運動機能向上 OB 会	48	38	385
小計			123	761	1,619
健康医療課	中津地区	運動機能向上 OB 会等	52	31	302
	山口地区	リハビリ教室	32	24	407
	坂下地区	リハビリ教室	22	12	167
	川上地区	リハビリアクア	45	21	606
	加子母地区	いきいき教室・体づくり教室	39	41	516
	付知地区	いきいきひろば・膝教室	179	146	1,327
	福岡地区	リハビリ教室	12	8	80
		水中運動	21	15	277
小計			402	298	3,682
東在宅介護支援センター		介護予防教室等	27	75	369
西在宅介護支援センター		介護予防教室等	5	16	53
みなみ在宅介護支援センター		介護予防教室等	36	53	346
瀬戸の里在宅介護支援センター		介護予防教室等	11	26	150
ひだまり苑在宅介護支援センター		介護予防教室等	25	44	352
ゆうらく苑在宅介護支援センター		介護予防教室等	36	72	373
シクラメン在宅介護支援センター		介護予防教室等	31	363	647
山口在宅介護支援センター		介護予防教室等	36	89	834
坂下・川上在宅介護支援センター		介護予防教室等	34	50	259
かしも在宅介護支援センター		介護予防教室等	25	15	161
付知在宅介護支援センター		介護予防教室等	13	55	118
福岡在宅介護支援センター		介護予防教室等	28	173	387
ひるかわ在宅介護支援センター		介護予防教室等	32	176	504
小計			339	1,207	4,553

委託先等	事業名	年間開催数	実人員	延べ人員
加子母地区（社協加子母支所）	集中型一般介護予防事業 （あんきなくらぶ）	133	33	1,102
付知地区（社協付知支所）		234	56	1,466
福岡地区（社協福岡支所）		132	48	1,403
蛭川地区（社協蛭川支所）		137	37	1,017
東地区（（株）ニチイ学館）		49	8	195
南地区（（福）萱垣会）		48	19	521
西地区①（（福）五常会）		48	9	196
西地区②（（福）五常会）		10	10	405
苗木地区①（（福）五常会）		48	12	433
苗木地区②（（福）五常会）		48	11	376
坂本地区（（株）比良介護施設）		42	13	243
落合地区①（（NPO）どれみ宅老所）		46	19	683
落合地区②（（NPO）どれみ宅老所）		44	15	410
阿木地区（（福）敬愛会）		48	18	644
神坂地区（（福）萱垣会）		48	15	461
坂下地区（（株）やさか）		41	12	362
小計		1,156	335	9,917
五感健康法推進員	出前講座	124	—	2,296
合 計		2,144	2,601	22,067

(H24.3 末現在)

### (3) 地域介護予防活動支援事業

#### ①研修の開催

介護予防に関するボランティア等の人材育成や地域組織活動の育成・支援を行う事を目的とした講座・研修会を実施

事業名	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度		
	開催回数	実人員	延人員	開催回数	実人員	延人員	開催回数	実人員	延人員
介護予防サポーター養成講座	5	18	90	5	11	52	5	21	101
介護予防サポーターフォローアップ研修	4	33	81	4	79	208	4	79	126
介護予防担当者フォローアップ研修 （五感健康法推進員）	1	15	15	1	20	20	1	15	15
介護予防従事者研修会	4	36	81	4	36	79	4	42	93

#### ②介護予防サポーター活動件数

養成講座及びフォローアップ講座修了者に地域での活動支援を行った。

◆平成 23 年度 活動人数 57 名

## 1-3 任意事業

### (1) 介護相談員派遣事業

介護サービス利用者が介護サービスについて気軽に相談できるよう、市内の介護保険施設等に介護相談員を派遣し、サービスについての要望や希望、疑問や不安などを聞き取り、施設や行政に伝え、より良い介護サービスが受けられるようにする。

介護相談員数	7人
相談・対話人数	1,948人
派遣先介護保険サービス提供事業所	53ヶ所

### (2) 介護費用等適正化事業

介護サービスが本来の目的に沿って提供され、高齢者の自立支援に資するものとなっているかなど状況の把握、訪問介護と福祉用具貸与について介護認定調査時の情報と介護給付費を分析し、介護支援専門員や各サービス提供事業者への情報提供や指導、助言を行い、介護給付費の適正化を図る。

介護費用等適正化研修会	2回
-------------	----

## 1-4 認知症みまもりの「わ」事業

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指した取り組み。住民に対して認知症について正しい知識を広め、地域全体で認知症の方やその家族・介護者を支えていける仕組みづくりをすすめる。

### (1) 認知症予防の普及啓発

#### ① 認知症講演会

認知症について正しく理解してもらう普及啓発や認知症を通して地域づくり講演会を開催。

内 容	開催回数	参加人数
各在宅介護支援センター主催認知症講演会	6	406
認知症講演会（市全域対象）	1	167

#### ② 認知症サポーター養成講座

認知症の方や家族を支援する認知症サポーターを養成する講座を出前講座で開催。講師となるキャラバン・メイトも養成する。

年 度	開催回数	受講人数	キャラバン・メイト養成数
平成18年度	14	211	41
平成19年度	59	1,152	11
平成20年度	30	855	10
平成21年度	29	708	18
平成22年度	23	421	4
平成23年度	21	446	5
合 計	176	3,793	92

#### ③ 認知症みまもりガイド

公共施設や市内医療機関、福祉事業所等に配布しています。

## (2) 認知症家族への支援

認知症の方を介護している家族が集まり、介護の悩みを共有し交流を図るとともに、より良い介護方法を学ぶ機会として、在宅介護支援センターが地域の状況や介護者のニーズに応じて認知症家族の会を実施した。

事業名	開催回数
在宅介護支援センター開催の認知症家族の会	25

## (3) 認知症みまもりの「わ」ネットワークの構築

地域の関係者が認知症を正しく理解し、支援する事ができるよう、知識の普及啓発や関係者のネットワーク会議を開催した。

内容	開催回数
コーディネーター会議（専門家による会議）	1
地域支援ネットワーク会議（地域ごとの関係者会議）	13

## (4) 物忘れ相談の開催

相談日を月1回設定し、広報等で周知し開催。相談者の現状や相談内容を把握し支援を行った。また、認知症サポート医による相談日を3回設けました。

事業名	相談者数
物忘れ相談	12名

## (5) 地域ささえ合いマップ作りの実施

平成22年度から認知症の方を地域で支えるしくみ作りとして、地域の方と「地域ささえ合いマップ」作りを行っています。

事業名	実施地区
地域ささえ合いマップ作り（新規）	東地区、坂本地区、神坂地区
フォローアップ研修（22年度実施地区）	西地区、加子母地区

memo

A series of horizontal dashed lines for writing.

## 平成24年度 中津川市みまもりのわ事業の取り組みについて

## 1、事業取り組み

	取り組み	平成24年度 実施計画	内 容
認知症を支える組織	コーディネーター会議	1～2回	・医療、福祉、地域との連携に向けての働きかけ（医師・GH 管理者、在支相談員代表）
	地域ネットワーク会議	13回	・地域の現状や支援体制を作るための課題について意見交換をする会議。 （各在宅介護支援センター相談協力員）情報収集の方法や伝達方法の手段を検討する。
	在宅介護支援センター ケース会議	随時	事例に対して地域や関係機関との連携を図る。
地域での認知症の理解 と支える取り組み	認知症サポーター養成 講座（出前講座） （H18～23年度の受講者数）	随時 （3,793人）	・認知症について正しく理解する ・学校、薬局、民生委員、老人クラブ、健康推進員、介護予防サポーターなど
	ささえ合いマップの作成	3地区	認知症の方を地域でささえる仕組み作り。・在宅介護支援センターを中心に各地区1か所でモデル地区を選択し実施
	もの忘れ相談	12回（3回）	・認知症サポート医による相談の開催 ・相談日として包括職員にて定期的に開催
	みまもりガイドの作成	2000部 配布	・医療機関、福祉施設等に配布し、情報提供
認知症予防	認知症講演会 市内全域 1回 各地域	1回 在宅介護支援センター で企画	・認知症の正しい知識と認知症の人に対する理解を深め、地域で支えるために講演の実施
	脳トレいきいき教室	3か所	・くもん学習療法を実施 （中央公民館2回、付知公民館1回） ・講座受講修了者は自主グループとして活動
認知症の家族支援	認知症家族の会	在宅介護支援センター で企画	・身近な所で、介護の悩みや相談ができ、お互いに支え合う
権利擁護	成年後見制度利用支援 巡回相談開催	12回	・市長申立て

# 認知症みまもりのわ事業の体制（中津川市認知症対策）

## コーディネーター会議

内容: 認知症の専門家(医師・GH管理者・在支相談員6人)のコーディネーターが事業について助言や意見などを提言する会議

## 認知症みまもりのわ推進会議（必要時開催する）

構成メンバー: 各地区の認知症地域支援ネットワーク会議の代表者

内容: 各地区の状況についての意見交換や  
事業についての助言や意見などを提言する会議



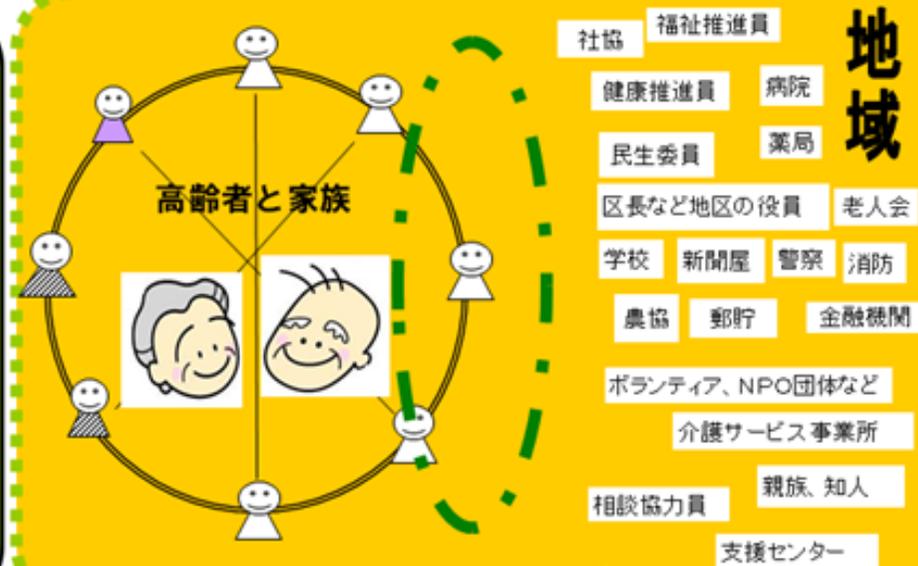
## ～地域の「みまもりのわ」づくりの核～ 認知症地域支援ネットワーク会議（13か所）

構成メンバー: 在宅介護支援センター相談協力員、  
在宅介護支援センター相談員

内容: 地区の認知症の人状況の情報交換や「みまもりのわ」  
事業をすすめるにあたり、助言や意見などを提案する会議

役割

- ・地域の「みまもりのわ」の体制づくりの中心として協力
- ・認知症の正しい知識の普及啓発に協力
- ・地域の認知症高齢者や地域にある支援体制などの情報提供



地域

◎会議の報告や事業の検討課題を  
地域へ持ち帰り、検討や地域の状況と照らし合わせてみる。

◎地区の近所付き合いや高齢者の状況、困っていること、「行政にこんなことをしてもらえれば…」などの要望を会議へ持っていく。  
◎市の事業に対する地区の意見や助言を市へ伝える。

## 平成24年度 介護予防支援業務の委託先について

## ◆介護予防支援業務委託先事業所一覧

母体法人名		事業所名		母体住所	代表者名	締結開始
1	社会福祉法人 敬愛会	1	居宅介護支援事業所 シクラメン	中津川市 阿木 2811 番地 1	安藤隆示	平成18年 4月～
2	社会福祉法人 中津川市 社会福祉協議会	2	中津川 北居宅介護支援事業所	中津川市 かやの木町 2 番 5 号	樋田邦彦	平成18年 4月～
		3	福岡 居宅介護支援事業所			
		4	ひるかわ 居宅介護支援事業所			
		5	坂下 居宅介護支援事業所			
		6	中津川市社会福祉協議会 指定居宅介護支援事業所			
3	社会福祉法人 椿苑	7	居宅介護支援事業所 椿苑	中津川市 山口 2155 番地の 4	楯 政彰	平成18年 4月～
4	社会福祉法人 五常会	8	ニッ森 居宅介護支援センター	中津川市 福岡 1693 番地 601	新谷義克	平成18年 4月～
5	株式会社 比良介護施設	9	介護支援センター ら・じよわ	名古屋市 西区比良 4 丁目 4 番地	川野真嗣	平成21年 4月～
6	有限会社 アームズ	10	居宅介護支援事業所 ほっと	中津川市 蛭川 5735 番地 227	野村真一	平成21年 4月～
7	有限会社 耕グループ	11	くわのみ 居宅介護支援事業所	恵那市 上矢作 2976 番地 6	繁澤正彦	平成23年 6月～
8	社会福祉法人 恵北福社会	12	居宅介護支援事業所 恵翔苑	中津川市 付知町 4575 番地 1	原 正和	平成23年 6月～

## 中津川市の高齢者虐待防止の取り組みについて

高齢者虐待防止法では、市町村が施行主体となって、相談窓口の設置、虐待の防止、虐待の早期発見、養護者の支援、市民への啓蒙、介護従事者への研修等、関係機関との連携の仕組み作り等があります。

平成24年度は以下のとおり実施いたします。

### ◇ 平成24年度高齢者虐待防止の取り組み

実施日	取り組み
6月～7月（終了）	各地区にて「早期発見・見守りネットワーク」会議 13地区（各在宅介護支援センター毎）にて実施
7月5日（終了）	◆高齢者虐待防止研修会（第1回） 講師；臼井 潤一郎先生 のぞみの丘ホスピタル 地域連携室部長 （目的） ・高齢者虐待防止法の理解と実際の虐待ケースを理解することで、虐待ケースへの関わりや処遇について理解する ・虐待防止の体制づくり （対象者） ・ケアマネジャー、介護職員、サービス提供責任者、ヘルパー、施設相談員、在宅介護支援センター相談員、医療ソーシャルワーカー、看護師・健康医療課職員 （参加者）60名
9月6日（予定）	◆高齢者虐待防止研修会（第2回）
10月（予定）	◆認知症高齢者対策・高齢者虐待防止講演会  ◆施設への保護の体制整備のための会議
11月28日（予定）	◆高齢者虐待防止研修会（第3回）
11月（予定）	◆高齢者虐待防止関係専門機関ネットワーク会議  ◆保健・医療・福祉ネットワーク会議

# 中津川市高齢者虐待防止ネットワーク

## 相談窓口・各ネットワークのコーディネート

